学校だより

第３５号

輝け 常葉っ子

田村市立常葉小学校
http://www.tamura.gr.fks.ed.jp

H27.12.11　教育目標　～ 夢や希望を持ち　チャレンジする子ども ～

発行人：校長　鈴木　昭

ⓣ ともに生きる子ども　ⓚ きそい合う子ども　ⓦ わたしから行動する子ども

薬物乱用防止教室を行いました　６年生

12月10日（木）

【三浦薬剤師さんと担任の先生の指導】

【三浦先生が健康クイズを７問出題】

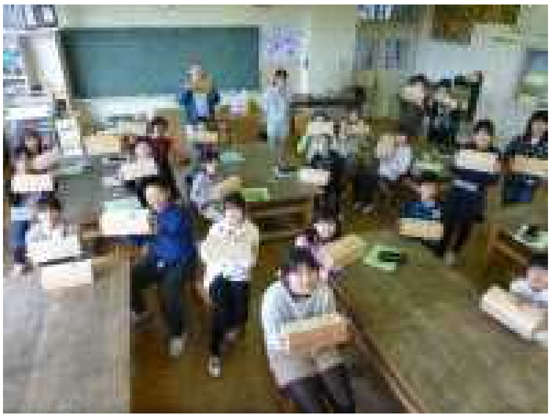
【健康クイズ　「分かりますか?」　】

【授業の感想を発表しました】

１２月１０日（木）学校薬剤師の三浦先生を講師にお迎えし、６学年児童は「薬物乱用はどんなことか」について学習しました。①家庭での生活で身近な「煙草」と「酒類、アルコール」を取り上げ、酒と煙草、危険ドラッグが人間の心と身体に及ぼす悪影響を知ること。②誘惑されても、自分の意志で断る態度を養うこと。この２つが学習のめあてです。

煙草の害としては、「煙草の煙には４０００種類の化学物質が含まれているため、長年喫煙していると、呼吸器や心臓などの病気を起こしやすくなる」ことや、酒類の害としては、「酒を大量にいっき飲みすると急性アルコール中毒で死亡する場合もある」「飲酒すると視力や運動能力が正常に働かなくなる」ことなどを、詳しく説明してくださいました。また、成長期の子どもには大人よりも影響が大きく、喫煙すると身長が伸びにくくなることなどのお話に、子ども達は関心をもって真剣に聞いていました。次に、クイズ形式で「煙草を吸う人が直接吸い込む煙（主流煙）と煙草の先から立ち上る煙（副流煙）ではどちらが有害か」など、みんなで考え合いました。学習のまとめとして、飲酒や煙草に誘われたとき、どうやって断るか、各人自分の言葉でワークシートに書き込みました。子ども達は「絶対、絶対、・・・ぜーったいに、飲まないから。」など個性的な断り方を発表していました。４５分と短時間でしたが、薬物の功罪、健康への影響、事例への対処の仕方など、考えを深める貴重な授業となりました。

5年 森林環境学習12/7



【素敵な「宝箱」完成‼】

５年生は、田村森林組合の吉田さんと福島さんを講師としてお招きし、森林環境学習を行いました。人工林と自然林、間伐などについて説明していただいたあと、さっそく「宝箱」作りの作業を始めました。図工室には木材を釘で打ち付ける音だけが「ドンドン、ダンダンダンダンダン・・・」と響きわたる中、全員が集中して頑張りました。金槌や工具を使う経験も生活スキルとして大切ですし、何より世界にひとつの「宝箱」ができあがったことに子ども達はとても満足していました。

ＪＦＡキッズプログラム巡回指導　３・４年

１２月８日（火）３・４年生はＪＦＡキッズプログム巡回指導のサッカー教室２回目を行いました。今回は同協会所属、ＮＰＯ法人ビアンコーネ福島スポーツクラブから講師として、愛称「カッパ先生」がお出でになりました。始めに、ボールタッチやボールキャッチなどをした後、体育館の縦のラインをゴールとし、紅白に分かれてゲームをしました。ゴールは全員で手をつなぎ、息を合わせて守っていました。両チームから１名ずつ前に出てボールを取り合い、ゴールを決めようと一生懸命に活動していました。また、カッパ先生はサッカーの高度な技を披露してくださり、子ども達は驚きと憧れの眼差しでした。

【３年生のサッカー教室】

ぼくは、サッカー教室をやれて光栄でした。サッカー教室で練習したので、あまり得意でなかったサッカーが少しはできるようになりました。２回やれて、本当にうれしかったです。ありがとうございました。

【４年生のサッカー教室】

サッカー教室をやってみて思ったことは、サッカーはとてもおもしろいということです。ジーツーコーチ、ひげコーチ、カッパコーチもおもしろかったです。
これからもサッカーを楽しんでいきたいです。

２回目のサッカー教室でやった試合みたいなのが一番楽しかったです。そして負けたチームがやる「ざんねんポーズ」がとても楽しかったです。５年生になってもサッカー教室をやりたいです。